

講座名（専門科目名）	運動器医工学治療学寄附講座	教授氏名	寄附講座教授 菅野 伸彦
学生への指導方針	英文誌に採用されるような股関節疾患、人工関節や骨接合デバイス、コンピュータ支援手術に関する論文が書けるように研究を指導する。		
学生に対する要望	医療機器に関する開発研究には、医療の現場でのニーズと現在の問題点を的確に捉えられることが重要で、実験室データの解析のみにとどまらず、臨床研究を疎かにしないことを望む。		
問 合 せ 先	(Tel) 3271 (Email) n-sugano@umin.net	担 当 者	菅野 伸彦
その他出願にあたっての注意事項等			

(以下教室紹介)

研 究 内 容
当教室では手術を必要とするような股関節の疾患や外傷の病態解析を行っている。また、手術に使用する人工関節や骨接合デバイスなどの新しい医療機器の開発研究を行っている。手術治療にあたり、コンピュータ外科技術を用いて術前計画の最適化や自動化を行い、ナビゲーションや3次元実態モデル、手術支援ロボットなどによる術中支援についての研究を行っている。